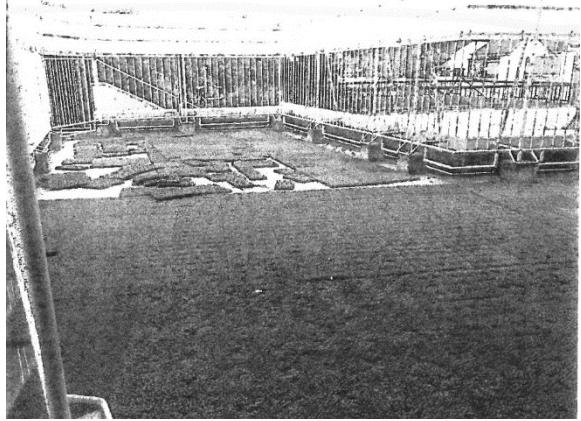


保育等子育ち環境充実事業費補助金 活用事例紹介

区分①	保育の質向上対策	
具体例	より機能性の高い遊具の設置、自然に触れられる環境の整備（ウッドデッキの設置など）、床暖房の整備、園庭の拡張、食育の環境の整備につながる調理室の改修、保育の質の向上につながるICTの導入 等	
活用事例	<p>【屋上テラスの人工芝の整備】</p> <p><整備前></p>  <p>人工芝の大部分がはがれており、園児が十分なスペースで遊ぶことができていない。また、クッション性がないため、足の裏のケガや転倒の危険性があり、安全面での課題もある。</p>	<p><整備後></p>  <p>クッション性のある人工芝をテラス全面に整備することにより、園児がまるで自然の中にいるような環境の中でのびのびと遊べるようになり、保育の質が向上した。また、ケガ等の危険性がなくなり、安全性も向上した。</p>
区分②	安全対策	
具体例	施設周辺への防犯カメラの設置、より機能性の高い照明器具の設置・増設、日除けネットの設置、境界フェンスの設置 等	
活用事例	<p>【電子錠の整備】</p> <p><整備前></p>  <p>園児の手が届く所に鍵があるため、園児が門扉を開けてしまう可能性があり、安全面での課題がある。</p>	<p><整備後></p>  <p>電子錠を整備することにより、園児が鍵に触れたり、関係者以外の者が園内に入ってきたりする危険性がなくなり、安全性が向上した。</p>

区分③	衛生対策	
具体例	手洗い場の改修による自動センサー付き蛇口の設置、園児の体温確認等を行う保育ロボットの導入 等	
活用事例	<p>【幼児用トイレの改修】</p> <p><整備前></p>  <p>タイル張りの上に箕の子を設置し和式トイレを使用しているが、雑菌が繁殖しやすく、衛生面での課題がある。</p>	<p><整備後></p>  <p>園児が自宅で使い慣れている洋式トイレに変更するとともに床を湿式から乾式に整備することで、雑菌が繁殖しやすく不衛生、冬場の便器が冷たい等の課題が解消された。また、便器の数を増設することで、密を防ぎ、感染症対策にもなっている。</p>
区分④	災害対策	
具体例	避難通路の整備、耐震性受水槽の設置 等	
活用事例	<p>【非常用電源の新設】</p> <p><整備後></p>  <p>災害等による停電時には、各種機器の電源が確保できない状況にあったが、蓄電システムを設置することにより、緊急時でも粉ミルク調乳や保護者あて緊急メール配信等ができるようになった。また、近隣住民にも電力を提供することができるため、地域の防災対策にも貢献できている。</p>	